

外国語科英語学習指導案

学 級： 1年2組 43人

場 所： 1年2組 教室

指導者： 教諭 松元 一生

指導者： 教諭 川俣 治香

1 単元名 SUNSHINE ENGLISH COURSE 1 My PROJECT 2 人を紹介しよう

2 単元について

(1) 教材観

本単元は仮想上の歌手「初音ミク」を例として、好きな人物をこれまでに学習した表現、写真、小道具等を用いて紹介することを題材として扱っている。

本単元までに学習した言語材料の中で人物を紹介するときには、人称代名詞、疑問詞、三人称単数現在形、疑問詞、canなどが有効である。これらの構造や用法を理解し、適切な場面で使用できることが重要である。

本単元の題材や言語材料から、生徒にとって身近な関心事を英語で表現し、コミュニケーションを図ろうとする意欲をもっている生徒にとって、興味・関心だけでなく、英語に関する表現力や理解力を高めていくのに適している題材であると考えられる。

(2) 生徒観

本学級の生徒は、明るく活動的な生徒が多い。英語の学習に楽しそうに取り組んでいる生徒が多く見受けられる。実態調査を行うと、約7割の生徒が「聞くこと」、「話すこと」に意欲的であり、積極的に活動している。一方、「書くこと」、「読むこと」の取組については個々の生徒によって差が見られ、6割の生徒が苦手意識や学習への不安を感じており、単語や英文を文字として認識することが定着していない生徒が目立っている。

そのため、書いたり読んだりする場面では、ティームティーチングの良さを生かし、個に応じた指導を心掛けている。また、ペア活動やグループ活動を多く取り入れ、互いに助け合い、高めあう場面を設定している。また、毎時間の授業開始時の帯活動などを通して、既習表現を繰り返し練習することで定着を図っている。

今後もこの活動を続けながら、特に定着の度合いが低い「読むこと」、「書くこと」にも重点を置き、「聞くこと」、「話すこと」のコミュニケーション活動を中心に据えた、四技能の統合を図った授業を展開していくことが重要である。

(3) 指導観

本単元の特徴を生かし、自分の身の回りの人物だけでなく、憧れの人物などについて、興味・関心がある人物について調べ、英語学習の楽しさを感じさせながらスピーチを作成させていきたい。また、その内容は相手に伝わりやすく、興味をもってもらえるものにしなければならない。そのためには場面に応じた適切な表現を選択する力や相手の反応を見ながら発表していく力を育成したい。生徒が自信をもって発表をしていくために、発表する内容がスピーチにふさわしいかどうかを確認する「判断基準」の設定や選択した言語材料などについても、ペアやグループでアドバイスし合い、スピーチを再構築させていく場面の設定が重要であると考えられる。

1学期の学習活動のまとめとして「自己紹介スピーチ」を作成し、ALTに向け発表し、その様子を動画に収めている。スピーチを作成する際に有効な既習事項、また伝わりやすく発表するためのポイントを学び、話し手の良さを引き出すために、良い聞き手としての態度も指導してきている。

今回はALTへ、好きな人物紹介のスピーチを発表させる。これまでのスピーチの発表や既習事項を振り返らせるために、発表する場面の動画を見直したり、リフレクションシートを見直したりすること

で、工夫すべきことを考えさせ、これらを意識して発表までを見通した言語活動を展開していきたい。

本単元までの既習事項は、人称代名詞や三人称単数現在形をはじめ、人物を紹介する言語活動に際して有効な表現が多い。第1時より単元の活動や目標を見通していく中で、だれを紹介するか、どのような表現を使っていくか、分かりやすく伝えるにはどのように工夫していくか、などの思考力や判断力、表現力を身に付けさせていきたい。

3 単元の指導目標

- ペアやグループ活動を通して、間違いを恐れず積極的に人物を紹介する文を書いたり、話したりする態度を育てる。 【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】
- 既習の表現を用いながら、聞き手を意識して人物を紹介する文を表現させる。 【外国語表現の能力】
- 人物を紹介する文を読んだり、聞いたりして理解させる。 【外国語理解の能力】
- 人物を紹介するときの定型表現を理解させる。 【言語や文化についての知識・理解】

4 単元の指導計画

(1) 評価規準

ア コミュニケーションへの関心・意欲・態度	イ 外国語表現の能力	ウ 外国語理解の能力	エ 言語や文化についての知識理解
① 間違いを恐れずに積極的に人物を紹介する文を書き話そうとしている。	① 既習の表現を用いて人物を紹介する文を書いたり話したりしている。	① 人物を紹介する文を読んだり、聞いたりして理解している。	① 人物紹介に関する定型表現をよく理解している。
② 既習の英文、教書の本文や辞書等を用いて表現しようとしている。	② ジェスチャーや表情などを使って好きな人物のことを伝えようとし、相手に伝わっている。		

(2) 指導と評価の計画

時間	指導内容	評価規準
1	【目標】 単元の見通しをもとう。 ○ 帯活動 (Q and A) ○ 帯活動 (スピーチ練習) ○ 単元の学習計画の確認 ○ 好きな人物紹介文の構成理解	アー①
2	【目標】 好きな人物紹介スピーチ原稿を作成しよう。 ○ 帯活動 (Q and A) ○ 帯活動 (スピーチ練習) ○ 好きな人物紹介文スピーチ原稿作成 (個人)	アー①② イー①
3	【目標】 聞き手に分かりやすく伝えることを意識して、好きな人物紹介スピーチの作成と発表練習をしよう。 ○ 帯活動 (スピーチ練習) ○ 好きな人物紹介スピーチの原稿作成 (個人及びペア) ○ 発表練習とアドバイスタイム (ペア)	アー① イー②
4 (本時)	【目標】 互いにアドバイスや質問をして、更に好きな人物紹介スピーチを充実させよう。 ○ 帯活動 I Q and A ○ グループによる相互評価と発表練習	ウー①
5	【目標】 新しいALTの先生に好きな人物を紹介するスピーチをしよう。 ○ 帯活動 I (Q and A) ○ 好きな人物紹介スピーチの発表 (録画) ○ 好きな人物紹介スピーチの完成	ウー① エー①

5 本時の実際（4 / 5）

(1) 単元名 SUNSHINE ENGLISH COURSE 1 My PROJECT 2 自分のことを話そう

(2) 学習目標

- 学習してきた語彙や表現を用いて、間違えることを恐れず、積極的に好きな人物を紹介するスピーチをすることができる。
- 聞き手を意識しながら、好きな人物を紹介するスピーチをすることができる。

(3) 研究の取組

ア 「見通し」・「振り返り」の手立ての工夫

(7) リフレクションシートの活用

- ・ 前時までの活動から、本時の学習を見通す。
- ・ 言語面・内容面における振り返りを通して知識を相互に関連付けて深い学びを目指す。
- ・ 考えが広がったり、深まったりした過程を振り返り、自己の変容に気付かせて次の学びへつなげる。

(4) 知識の理解の質を高める学習内容

- ・ 外国語教育における見方・考え方を働かせながら、4技能を統合的に育成する言語活動を行う。
- ・ 帯活動へ継続的に取り組み、英語表現に普段から慣れ親しませることで、即興で英会話ができるようにする。

イ 積極的に交流・探究させる手立ての工夫

(7) シンキングスキルの活用

- ・ 課題解決に向けて、シンキングスキルやシンキングツールを活用させることで、自分の考えを深めたり、広げたりさせる。本単元ではシンキングスキルは「見通す」、「関連付ける」、シンキングツールはイメージマップやステップチャートを用いる。

(4) 話し合い活動の場の設定

- ・ 「判断基準」を教師と生徒が共有することで、話し合い活動の視点を明確にする。話し合いを活発にし、よりよい自己評価や相互評価へつなげていく。

(4) 展開

過程	時間	形態	学習活動	指導上の留意点	研究の取組
導入	10分	一斉ペア	1 あいさつをする。 2 帯活動へ取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> 英語学習の雰囲気をつくる。 ペアでスムーズに活動できるように支援する。 	アー(イ) 継続的に取り組むことにより、即興で英会話ができるようにする。
展開	10分	個	3 本時の目標を確認する。		
			互いにアドバイスや質問をして、更に好きな人物紹介スピーチを充実させよう。		
	20分	グループ	4 前回までのスピーチの反省を基に練習する。	<ul style="list-style-type: none"> リフレクションシートを基に前回の学習を振り返らせる。 	アー(ア) 前回までの学習や反省から本時を見通す。
			5 グループでスピーチを発表し質問やアドバイスをする。	<ul style="list-style-type: none"> 判断基準を基にアドバイスさせ、聞き手の態度も意識させる。 	イー(イ) 「判断基準」を用いて、話合いやアドバイスの視点を明確にする。
開	【予想される生徒の表現例】 Hello everyone. Hello, Daniel. How are you? I'm Tanaka Hiroshi. Nice to meet you. Do you know him? He is Kubo Takefusa. He is from Kanagawa. He is a soccer player. He is very young but he can play soccer very well. He is a member of Mallorca (RealMadrid). He is very famous in the world. That's all. Thank you.				
	スピーチの「判断基準」				
	内容	1 好きな人物のことについて話しているか。 2 始まりと終わりのあいさつや相手を引き付ける問いかけが入っているか。 3 10文以上で話しているか。 4 正しい英文で表現できているか。			
表現	1 既習表現を活用し、好きな人物について多くの情報を提供しているか。 2 アイコンタクトなど、聞き手の反応を見ているか。 3 うまく間を取るなど、適度な速さでスピーチを読んでいるか。 4 相手を引き付ける問いかけ等を効果的に使用しているか。 5 ジェスチャーや写真などを交え、聞き手に分かりやすく伝えようとしているか。				
		個	6 アドバイスを基にステップチャートを改善する。	6 英文でなく、簡単なメモを記入させる。	イー(ア) アドバイスをスピーチと関連付ける。
終末	10分	個一斉	7 学習内容を振り返る。 8 次時の学習を確認する。 9 あいさつをする。	<ul style="list-style-type: none"> 本時の学習で学んだことを振り返り、スピーチへ反映させる。 	アー(ア) アドバイスや疑問を基に、気付いたことをリフレクションシートにまとめる。

